

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	1 学年	科目名	コミュニケーション	担当名	庄司 克史
対象学期	前 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位 30時間

到達目標	言葉＋言葉以外の8つの要素でコミュニケーションを「見せる化」することで、円滑な双方向コミュニケーションに必要なスキルを向上させ、積極的な聴く力を身につけ、思いやり・気配り・おもてなしを見せる化し、表現力のあるコミュニケーションが出来ること。
学習内容	ウェディング・ブライダル・ホテル業界で求められる、言語および非言語コミュニケーション力を身につけ、現場での即戦力になり、周りから愛される人材になるためのコミュニケーションの基礎知識と心理、考え方、実践力を学ぶ。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験30点＋実技試験30点　合計点数100点にて成績を算出する 評価　　GPA　　合計点数 A　　－　4.0　　90点～100点 B　　－　3.0　　80点～89点 C　　－　2.0　　70点～79点 D　　－　1.0　　60点～69点 E　　－　出席不良 F　　－　0.0　　59点以下(不合格) ※定期試験は実技試験と筆記試験とする
履修に当たっての留意点	知識として学ぶだけではなく、生活や授業、実習先でアウトプットすることを意識すること

授業回数別教育内容			
回数	授業内容（予定）	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	言語以上に伝わってしまっている非言語の重要性を認識させ、非言語の8つの要素を具体的に理解する	コミュニケーション教育協会資料	日常生活や他の授業時間にも、非言語と見せる化を意識すること
2	非言語の要素と照らし合わせ、相手の心・感情をくみ取るトレーニングにより非言語で心・感情を分析出来る	コミュニケーション教育協会資料	日常生活や他の授業時間にも、非言語と表情を意識すること
3	傾聴Ⅰ 相手の話を聴くトレーニングで、「聴いています」を非言語の要素を使い、心の姿勢を「見せる化」することが出来る	コミュニケーション教育協会資料	日常生活や他の授業時間にも、非言語と姿勢を意識すること
4	傾聴Ⅱ 非言語での「見せる化コミュニケーション」において、伝えたい「心の姿勢」を、体の姿勢で見せる化することが出来る	コミュニケーション教育協会資料	日常生活や他の授業時間にも、非言語と姿勢と傾きを意識する
5	傾聴Ⅲ 表情と目を意識した傾聴トレーニングにより相手に共感の感情を伝えることが出来る ☆コミュニケーション傾聴ワーク	コミュニケーション教育協会資料	日常生活や他の授業時間にも、目線の長さや強さを意識する
6	声を表情と連動させ、声の抑揚と表情で、相手の感情と共感する心を伝えることが出来る ☆振り返り小テスト	コミュニケーション教育協会資料	日常生活や他の授業時間にも、表情と声の連動を意識する
7	自分自身を正確に表現するための自分を知る(セルフイメージ)ワーク	コミュニケーション教育協会資料	一番伝えたい事は何かを考え見せる表現力を意識すること
8	9つの表現要素で、自分の現在地を知り、色の表現力を身に付ける	コミュニケーション教育協会資料	色を味方につけることを意識すること
9	表現力を身に付ける。自己表現をするうえでの自己紹介文の作り方	コミュニケーション教育協会資料	短い時間で簡潔に伝えることを意識すること
10	魅せる自己紹介。自分を表現するための非言語の使い方	コミュニケーション教育協会資料	短い時間で簡潔に伝えることを意識すること
11	魅せる自己紹介2。1分間で自分を伝える表現力を磨く ☆振り返り小テスト	コミュニケーション教育協会資料	短い時間で簡潔に伝えることを意識すること
12	面接での傾聴実技。質疑応答・傾聴ワーク	コミュニケーション教育協会資料	面接時の非言語を意識すること
13	自己表現力トレーニング 自己紹介・プレゼンを短い時間で簡潔に伝える言語の使い方を身に付ける	コミュニケーション教育協会資料	短い時間で簡潔に伝えることを意識すること
14	実技試験 1分スピーチと傾聴姿勢の実技試験	コミュニケーション教育協会資料	面接時の短いスピーチ表現と非言語を意識すること
15	定期試験 コミュニケーション3級検定試験	コミュニケーション教育協会資料	配布プリント内容を確認する

対象学科	ウェディングプランナー科		
対象学年	1 学年	ITリテラシー I	(株)ブレースタッフコンサルタンツ
対象学期(Q)	前 期	講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	2単位 30 時間

到達目標	・ビジネスマナーに沿って、正しくメールを作成送信できる ・Wordでビジネス文章を作成できる ・Excelを利用した、表計算や表、グラフの作成ができる ・自身のタイピングスキルを理解し、向上できる（毎回講義内で練習）
学習内容	滋慶学園グループの企業である(株)ブレースタッフコンサルタンツのラーニングマネージャーが、学校生活や就職後に必須となるパソコンスキルについての講義を実施。学生に必要なスキルに特化した、オリジナルのe-learning(インターネット上のテキスト)を使用。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	e-learning(インターネット上のテキスト)とPC、Office2019を使用 ※Office365 ライセンスの使用も可能

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	講座を受講する意義を理解し、IT/DXリテラシーを知り、情報を正しく活用できる	e-learning CCT入門コース (IT/DXリテラシー)	授業内容に応じて、自宅学習
2	Teams・OneDriveなどクラウドの特徴を理解し活用できる	e-learning CCT入門コース (PCクラウド活用)	授業内容に応じて、自宅学習
3	ファイルの管理、タイピングなどPCの基本操作ができる	e-learning CCT入門コース (PC基本操作)	授業内容に応じて、自宅学習
4	マナーを守ったメールを作成・送信できる	e-learning特別講義コース (メールマナー)	授業内容に応じて、自宅学習
5	Excelの基本を学び講義で必要な操作ができる	e-learning Excelコース (Excel入門)	授業内容に応じて、自宅学習
6	Wordの基本を学び講義で必要な操作ができる	e-learning Wordコース (Word入門)	授業内容に応じて、自宅学習
7	文書作成ソフトを使って効率的にビジネス文書を作成できる	e-learning Wordコース (Word基礎1)	授業内容に応じて、自宅学習
8	画像や図形を駆使した、社会人レベルの文書を作成できる	e-learning Wordコース (Word基礎2)	授業内容に応じて、自宅学習
9	表を駆使した社会人レベルの文書を作成できる	e-learning Wordコース (Word基礎3)	授業内容に応じて、自宅学習
10	企業や施設が求める表計算ソフトの操作ができる	e-learning Excelコース (Excel基礎1)	授業内容に応じて、自宅学習
11	Excelの基本操作をスムーズに行えるよう練習する	e-learning Excelコース (Excel基礎1トレーニング)	授業内容に応じて、自宅学習
12	関数やグラフを駆使した資料を作成できる	e-learning Excelコース (Excel基礎2)	授業内容に応じて、自宅学習
13	グラフを駆使した資料を作成できる	e-learning Excelコース (Excel基礎3)	授業内容に応じて、自宅学習
14	Excel基礎1,2,3の内容を繰り返し練習して習得する	e-learning 試験対策コース (Excel試験対策)	授業内容に応じて、自宅学習
15	Excel定期試験	e-learning 試験コース (Excel)	総復習をおこない試験に備える

対象学科	ウェディングプランナー科		
対象学年	1 学年	ITリテラシーⅡ	(株)ブレースタッフコンサルタンツ
対象学期(Q)	後 期	講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	2単位 30 時間
到達目標	・自身のタイピングスキルを理解し、向上できる ・Excelで関数を使用した計算や、グラフ作成ができる ・生成AIと組み合わせてCanvaやPowerPointスライドを作成できる ・情報を扱うための基礎的な知識や注意点を理解し、正しく活用できる		
学習内容	滋慶学園グループの企業である(株)ブレースタッフコンサルタンツのラーニングマネージャーが、学校生活や就職後に必須となるパソコンスキルについての講義を実施。学生に必要なスキルに特化した、オリジナルのe-learning(インターネット上のテキスト)を使用。		
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする		
履修に当たっての留意点	e-learning(インターネット上のテキスト)とPC、Office2021・2024を使用 ※Office365 ライセンスの使用も可能		

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	タイピング AIリテラシー	e-learning 特別講義コース	授業内容に応じて、 自宅学習
2	タイピング Gemini Storybook作成	e-learning 特別講義コース	授業内容に応じて、 自宅学習
3	タイピング 画像生成AI活用	e-learning 特別講義コース	授業内容に応じて、 自宅学習
4	タイピング ショート動画作成:生成AIと組み合わせた動画作成	e-learning 特別講義コース	授業内容に応じて、 自宅学習
5	タイピング Canva作成:好きなものを紹介する	e-learning 特別講義コース	授業内容に応じて、 自宅学習
6	タイピング PowerPointダイジェスト:基本操作	e-learning PowerPointコース	授業内容に応じて、 自宅学習
7	タイピング PowerPointアドバンス:図解・SmartArtグラフィック	e-learning PowerPointコース	授業内容に応じて、 自宅学習
8	タイピング Excel入門:書式設定・表作成	e-learning Excelコース	授業内容に応じて、 自宅学習
9	タイピング Excelダイジェスト:基本操作	e-learning Excelコース	授業内容に応じて、 自宅学習
10	タイピング データリテラシー	e-learning 特別講義コース	授業内容に応じて、 自宅学習
11	タイピング 情報倫理1:個人情報/モバイル機器/メール編	e-learning 情報倫理コース	授業内容に応じて、 自宅学習
12	タイピング 情報倫理2:著作権/ネット編	e-learning 情報倫理コース	授業内容に応じて、 自宅学習
13	タイピング 情報倫理3:SNS/クラウド編	e-learning 情報倫理コース	授業内容に応じて、 自宅学習
14	タイピング SNSセキュリティ	e-learning 情報倫理コース	授業内容に応じて、 自宅学習
15	定期試験	e-learning 試験コース	

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	1 学年	科目名	オフィスワーク基礎 講義 ・ <u>演習</u> ・ 実技 ・ 実習	担当名	芳賀 恵理
対象学期	前 期			単位/時間数	2単位 30 時間
到達目標		ビジネスマナーを身に着ける意味・重要性を理解し、ウェディングの現場をイメージできるロールプレイングやグループワークの演習を重ね、卒業後すぐに社会人として重要な対人コミュニケーションができ、周囲から信頼される人になる。			
学習内容		ウェディング業界17年のキャリア。ゲストハウス・ホテルなど数々の婚礼をプロデュースし、全国のプランニングコンテストの受賞歴を持ち 社内プランナー育成や結婚式のクオリティ向上など実績のある講師から、現場や企業内での実体験を交えながら仕事を進めていく上で必要とされるスキルやナレッジを学ぶ。			
成績評価の方法と基準		出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする			
履修に当たっての留意点		服装:スーツ			

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	学習の準備など
1	オリエンテーション・ビジネスマナーの必要性・ウェディングの現場における業務内容 マナーの五原則 【実践】マナーの五原則・所作の基本(立ち居振る舞い)・お辞儀トレーニング	筆記用具、ノート、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
2～3	コミュニケーションの基本 仕事に必要な意識8つの意識 コミュニケーションの基本 【実践】話の聞き方・聴く・相槌・メモを取る	筆記用具、ノート、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
4～6	コミュニケーションの基本 敬語の基礎(尊敬語／謙譲語／丁寧語) コミュニケーションの基本 【実践】グループワーク・ディスカッショントレーニング	筆記用具、ノート、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
7～10	ビジネスマナーの基本 文書コミュニケーション基礎(SNS・メール・手紙) 【実践】社内文書／社外文書／封筒宛名書き／宅急便の書き方	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
11～13	電話対応基礎・心得 電話対応【実践】(受ける／取り次ぐ)(かける)	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
14	振り返り／小テスト 職場での心構え 【実践】訪問・対応マナー	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
15	振り返り・総復習 定期試験 60点	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	1 学年	科目名	オフィスワーク応用	担当名	芳賀 恵理
対象学期	後 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位 30 時間
到達目標		社会人としての心構えを身に着け、働く意味や価値、仕事の基本を理解し、社会人1年目を早く迎えたいと思える状態。			
学習内容		ウェディング業界17年のキャリア。ゲストハウス・ホテルなど数々の婚礼をプロデュースし、全国のプランニングコンテストの受賞歴を持ち 社内プランナー育成や結婚式のクオリティ向上など実績のある講師から、現場や企業内での実体験を交えながら仕事を進めていく上で必要とされるスキルやナレッジを学ぶ。			
成績評価の方法と基準		出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする 服装:都度確認			
履修に当たっての留意点					

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	学習の準備など
1	後期オリエンテーション (雑談力・共感力・信頼・思いやり・尊重) 【実践】情報共有/情報伝達	筆記用具、ノート、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
2～4	仕事の段取り①他者との関わり(報告・連絡・相談/情報整理/上司からの指示の受け方 等) 【実践】仕事の段取り①電話対応(受ける)	筆記用具、ノート、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
5～7	【実践】仕事の段取り①電話対応(取り次ぐ) 仕事の段取り②目標管理と行動管理(PDCA)	筆記用具、ノート、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
8～10	仕事の段取り②目標管理と行動管理(Todo/重要度緊急度マトリクス/フィードバック) 社会人と学生の違い	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
11	特別ゲスト講演:ウェディングプランナーの仕事 成長する人の考え方 【実践】議事録作成	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
12～14	電話応対 ロープレ 【実践】ビジネス文書・メール	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習
15	総復習 振り返り 定期試験 60点	筆記用具、PC、配布プリント	授業内容に応じて、自宅学習

対象学科	ウェディングプランナー科		
対象学年	1 学年	セルフヘア&メイク	社)全国化粧品販売員 検定協会
対象学期(Q)	前 期	講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	2単位 30 時間

到達目標	ブライダル業界に適した清潔感・信頼感・文化適応力のあるセルフヘア&メイク習得する。
学習内容	化粧品メーカーでの勤務、美容サロン店長、メイクアップ事務所を設立した経歴をもつ講師が担当する。 ブライダル業界の就職活動および現場に適した、「清潔感・再現性・スピード」を兼ね備えたセルフヘア&メイクの習得する授業を行う。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は実技試験とする
履修に当たっての留意点	チームスにて共有資料・PDF資料など

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1～2	印象設計と基礎づくりテーマ ヘア・シニヨン基礎手順 メイク・ベースメイク(清潔感・均一肌) ・眉の基本設計(信頼感)	PDF資料	
3～4	ニヨン基礎×ナチュラルメイク ヘア・低めシニヨン(基本形) ・崩れないピン打ち徹底 メイク・面接向けナチュラルメイク	PDF資料	
5～6	シニヨン安定化×印象コントロールメイク ヘア・シニヨンの再現性UP メイク・目元調整(優しい・しっかりの使い分け) ・チーク&リップで印象操作	PDF資料	
7～8	就活フルスタイル完成 ヘア・シニヨン完成度UP(面・バランス) ・前髪・顔周りの作り込み メイク・フルメイク完成(面接対応)	PDF資料	
9～10	業界別スタイル対応 ヘア・夜会手順 メイク・業界別メイク調整 (ホテル・式場・美容系)	PDF資料	
11～12	夜会スタイル基礎×フォーマルメイク ヘア・夜会巻きの基本構造 メイク ・フォーマル対応メイク(上品・大人・きちんと感)	PDF資料	
12～15	夜会完成×完成度アップメイク ヘア・夜会スタイル仕上げ メイク・バランス調整(全体の完成度UP) ・写真・対面での見え方調整 総合実技試験(就活シミュレーション)	PDF資料	

対象学科	ウェディングプランナー科				日本ウェディングスタイリスト協会
対象学年	1 学年	ブライズプロデュース			
対象学期(Q)	後 期	講義	・ 演習 ・	実技 ・ 実習	2単位 30 時間
到達目標	洋装を中心とした婚礼衣装の基礎知識を習得し、打合せ時に、新郎新婦へ衣装の正しい知識とイメージを伝えることができる。また、ブライダルアテンダントの業務を理解し、アテンドの必要性和、新婦洋装の基本的なチャペルアテンドや、披露宴アテンドのテクニックが実践できる。				
学習内容	ブライダルの現場で活躍してきたドレススタイリストによる、洋装中心の婚礼衣装の基本的な知識を習得し、新郎新婦と、婚礼衣装のイメージが共有できるよう、正しい知識を身につける。また、現在もブライダルの現場で活躍中のブライダルアテンダントより、現場のリアルの話や、アテンドの必要性、基本的なテクニックを実践を交えて学習する。				
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は毎回の課題レポートとする。				
履修に当たっての留意点	授業の持ち物や事前準備確認し、授業に臨むこと 授業後に課題レポートを提出すること				

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	自己紹介 新郎新婦と親御様の婚礼衣装の種類とその特徴(洋装・和装)	婚礼衣装・小物類	ノート 筆記用具
2～3	ドレスラインとディテールとその特徴 ドレスのサイズ展開とブライダルインナー	婚礼衣装・ブライダルインナー・小物類	ノート 筆記用具
4～6	ドレスの素材とその特徴 素材から見てくるドレスのイメージ 新郎のブラックフォーマルの特徴とトレンド衣装 新郎洋装のサイズ展開	婚礼衣装・小物類	ノート 筆記用具
6～7	ウェディングドレスとカラードレスのコーディネート 新郎洋装の小物／トレンドの衣装コーディネート	婚礼衣装・小物類	ノート 筆記用具
8	自己紹介 アテンドとは／新郎新婦のポージング		ノート 筆記用具
9～10	ベールアップとベールダウンのアテンド／グローブの付け方、外し方 ドレスの持ち方、広げ方	婚礼衣装・小物類	ノート 筆記用具
11～12	挙式の進行 アテンドの動きと立ち居振る舞い	婚礼衣装・小物類	ノート 筆記用具
13～15	披露宴の進行 披露式と謝辞時のアテンドの動き／新婦の立たせ方、座らせ方	婚礼衣装・小物類	ノート 筆記用具

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	1 学年	科目名	ブライダルビジネス基礎 I	担当名	山岸 智恵子
対象学期	前 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位 30 時間

到達目標	ブライダルビジネス構造の知識を得る。結婚式の歴史と文化、慣習、しきたりを理解し、結婚式におけるブライダルコーディネーターの役割を学び、基礎的業務を修得する。
学習内容	日本並びに海外でのウェディングプランニング及びコーディネートの経験を持ち、学校教育経験のある教員がブライダルコーディネーターに必要な知識・技能・実践力を実体験を踏まえて解説し、アソシエイトブライダルコーディネーター検定取得に向け理解度を高めるため、ロールプレイングを取り入れた講義をする。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点　合計点数100点にて成績を算出する 評価　　　GPA　　　合計点数 A　－　4.0　　90点～100点 B　－　3.0　　80点～89点 C　－　2.0　　70点～79点 D　－　1.0　　60点～69点 E　－　出席不良 F　－　0.0　　59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	筆記用具、テキストを忘れず持参すること。 毎回の授業にて前回の振り返りをしますが、わからない事は、そのままにせずに質問するようにしましょう。

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	ブライダルの基本用語を学ぶ/ ブライダルコーディネーターとは	PowerPoint /BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
2	結婚式・披露宴当日のブライダルコーディネーターの役割	PowerPoint /BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
3	Lesson3 ブライダルの基礎 挙式スタイル:人前式、シビルマリッジ、仏前式	PowerPoint /BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
4	Lesson3 ブライダルの基礎 挙式スタイル:キリスト教式	PowerPoint /BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
5	Lesson3 ブライダルの基礎 挙式スタイル:神前式	PowerPoint /BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
6	Lesson3 ブライダルの基礎 披露宴のスタイル、時間帯、進行	PowerPoint /BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
7	挙式スタイルの振り返り、各スタイルの一般的な進行確認	PowerPoint /BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
8	Lesson4 コーディネーター業務とは	PowerPoint /BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
9	Lesson4 コーディネーター業務 新規ヒアリング(“価値基準”を見つけるテクニック)	スタンダードテキスト/ プランニングツール	授業内容に応じて、自宅学習
10	Lesson4 コーディネーター業務 ブライダルセールスの特徴とコミュニケーション	スタンダードテキスト/ プランニングツール	授業内容に応じて、自宅学習
11	Lesson4 コーディネーター業務 アフターフォロー、成約業務、ペーパーワーク	PowerPoint /BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
12	Lesson6 ブライダルアイテムの選定 衣装(洋装・和装)、フラワー	PowerPoint /BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
13	Lesson6 ブライダルアイテムの選定 コーディネートの考え方、衣装(洋装・和装)の振り返り	PowerPoint /BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
14	全体の振り返り、定期試験対策	PowerPoint /BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
15	定期試験		

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	1 学年	科目名	ブライダルビジネス基礎Ⅱ	担当名	山岸 智恵子
対象学期	後 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位 30 時間

到達目標	ブライダルビジネス構造の知識を得る。結婚式の歴史と文化、慣習、しきたりを理解し、結婚式におけるブライダルコーディネーターの役割を学び、基礎的業務を修得する。
学習内容	日本並びに海外でのウェディングプランニング及びコーディネートの経験を持ち、学校教育経験のある教員がブライダルコーディネーターに必要な知識・技能・実践力を実体験を踏まえて解説し、アソシエイトブライダルコーディネーター検定取得に向け理解度を高めるため、ロールプレイングを取り入れた講義をする。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点　合計点数100点にて成績を算出する 評価　　　GPA　　　合計点数 A　　－　4.0　　90点～100点 B　　－　3.0　　80点～89点 C　　－　2.0　　70点～79点 D　　－　1.0　　60点～69点 E　　－　出席不良 F　　－　0.0　　59点以下（不合格） ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	筆記用具、テキストを忘れず持参すること。 毎回の授業にて前回の振り返りをしますが、わからない事は、そのままにせずに質問するようにしましょう。

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	Lesson1 結婚とは / 結婚の定義	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
2	Lesson2 ブライダルビジネス 市場、業種、関連業種、エリア特性	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
3	Lesson3 ブライダル基礎 見合いと婚約、結納、ブライダル準備	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
4	Lesson6 ブライダルアイテム ヘアメイク、会場コーディネート、ペーパーアイテム	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
5	Lesson6 ブライダルアイテム 料理、飲み物、披露宴の基本演出	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
6	Lesson6 ブライダルアイテム 引出物、引菓子、記録・記念アイテム	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
7	Lesson7 手配業務	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	授業内容に応じて、自宅学習
8	後期1～7 振り返り / 設問	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	後期復習
9	前期振り返り/ 設問	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	前期復習
10	模擬試験① / 解説	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	前期・後期復習
11	模擬試験② / 解説	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	前期・後期復習
12	模擬試験③ / 解説	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	前期・後期復習
13	模擬試験④ / 解説	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	前期・後期復習
14	模擬試験⑤ / 解説 検定試験直前対策	PowerPoint / BIAスタンダードテキスト	前期・後期復習
15	定期試験(ASS検定)		

対象学科	ウェディングプランナー科					
対象学年	1 学年	科目名	ブライダル・ホテル業界研究 I	担当名	高橋 麻実	
対象学期	前 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	4単位	60 時間

到達目標	ホテルや結婚式場について理解を深め、今後の授業や実習に活用できるようになる。
学習内容	ホテルや結婚式場を訪問し、現場を体感し、業界からの話を伺うことでウェディング業界の仕事について理解していく。 また、レポートを作成することで体験を言葉に置き換えていく。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点(レポート対応) 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は毎回のレポートとする
履修に当たっての留意点	業界レポートの提出を必須とする

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	備考
1,2	ブライダル業界研究	適宜資料参照	
3,4	ブライダル業界研究	適宜資料参照	
5,6	舞浜リゾートホテルでのホテルブライダル研究	適宜資料参照	
7,8	舞浜リゾートホテルでのホテルブライダル研究	適宜資料参照	
9,10	ゲストハウスでのブライダル研究	適宜資料参照	
11,12	ゲストハウスでのブライダル研究	適宜資料参照	
13,14	シティホテルでのブライダル研究	適宜資料参照	
15,16	シティホテルでのブライダル研究	適宜資料参照	
17,18	振り返り①	適宜資料参照	
19,20	振り返り①	適宜資料参照	
21,22	結婚式場でのブライダル研究	適宜資料参照	
23,24	結婚式場でのブライダル研究	適宜資料参照	
25,26	小規模式場でのブライダル研究	適宜資料参照	
27,28	小規模式場でのブライダル研究	適宜資料参照	
29,30	振り返り②	適宜資料参照	

対象学科	ウェディングプランナー科					
対象学科	ウェディングプランナー科					
対象学年	1 学年	科目名	ホテルビジネス実務		担当名	ホテルマネージメントジャパン
対象学期	後 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習		単位/時間数	2単位 30 時間

到達目標	ホテル全般の知識を理解する。ホテルブライダルでの宴会備品、婚礼サービスで使用する用語や飲食に伴う知識を取得し、企業研修や就職時にお客様への提案、接客が出来るようにする。ホテルの歴史、文化を理解し、ホテル業界へ魅力を見出し、サービス実務の最高峰であるホテル知識を得たウェディングスタッフへ成長するための基礎をつくる。
学習内容	ホテルでのウェディングは総合サービスの結集であり、婚礼部門だけでなく、ホテル全館の協力体制のもと、ホテルの持てる魅力を最大限に活かす為には、ホテル全般に関する知識が必須となる。本講義では宿泊特化ホテルの総支配人から大型ホテルでの宴会部門、宿泊部門、人事、購買など、ホテルに関わる幅広い業務に従事した後、現在はホテルグループの本部にて全国のホテルの人事総務業務に関する管理を行う教員が、ホテル全般に関する講義を行う。ホテルに関する基礎知識を習得すると共に、現役ホテルエからの、最新ホテル現場事情も交えた講義を受講することで、実際にホテルで就業する事を意識し、実務を遂行できるようになる。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	ホテルビジネス基礎編 教科書 //パソコン/ノート/マーカーペン持参の事

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材・課題点	持ち物
1	第4章 宴会部門 第1節 宴会部門の概要	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	教科書 ノート パソコン
2	第4章 宴会部門 第2節 宴会部門の実務①	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	
3	第4章 宴会部門 第2節 宴会部門の実務②	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	教科書 ノート パソコン
4	第3章 料飲部門 第1節 料飲部門の概要	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	
5	第3章 第2節 料飲部門の実務①	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	教科書 ノート パソコン
6	第3章 第2節 料飲部門の実務②	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	
7	第3章 第2節 料飲部門の実務③	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	教科書 ノート パソコン
8	第5章 調理部門 第1節 調理部門の概要	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	
9	第5章 調理部門 第2節 調理部門の実務①	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	教科書 ノート パソコン
10	第5章 調理部門 第2節 調理部門の実務②	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	
11	第1章 ホテルの基礎 第1節 観光産業の概況 第1章 ホテルの基礎 第2節 ホテル産業の概況	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	教科書 ノート パソコン
12	第1章 ホテルの基礎 第3節 実務者として必要な基礎知識 第4節 ホテル英語の基礎	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	
13	第2章 宿泊部門 第1節 宿泊部門の概要	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	教科書 ノート パソコン
14	第2章 宿泊部門 第2節 宿泊部門の実務①	【テキスト】 ホテルビジネス 基礎編	
15	ホテルビジネス実務 振り返り		教科書 ノート パソコン
16	定期試験 60点 筆記	パソコンチームズ利用 定期試験	

対象学科		ウェディングプランナー科				
対象学年	1 学年	科目名	挙式オペレーション		担当名	WAO!!STYLE 野口 篠崎 プリオホールディングス 見口
対象学期(Q)	前 期		講義	・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位 30 時間
到達目標		人前式と披露宴 基本的な流れとオペレーションを理解し、多角的に挙式の運営を理解する。				
学習内容		現在八芳園の1番の人気会場の会場責任者を担当。 担当した披露宴は延べ360組を突破。インバウンド、ガラパーティーも含めたくさんのイベントをプロデュース。 結婚式に携わるすべてのパートナーを繋ぎ、最高の1日を1番のリーダーシップを持って創ります。 運営理解と共に、結婚式にかけける熱意や心構えも合わせて伝えます。(篠崎) (北山) ウェディングプランナーとして丸12年の勤務を経て、2021年4月よりフリーへ転向。 フリープランナー及びMCとして、多方面からウェディングの現場に立つ。 現在の結婚式の動向や状況を踏まえ、現場で活かせる知識や考え方、そして結婚式を控えるカップルとの向き合い方を身に着けられるよう、多方面からサポートします。(見口)				
成績評価の方法と基準		出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A — 4. 0 90点～100点 B — 3. 0 80点～89点 C — 2. 0 70点～79点 D — 1. 0 60点～69点 E — 出席不良 F — 0. 0 59点以下(不合格) ※定期試験はレポート提出とする				
履修に当たっての留意点		服装・髪型規定有り パンツスーツ・ワイシャツ必須、腰からのストッキング、3cm以上の黒ヒール ネックレスはワンポイントのみ、ネイルはベージュのみ、ピアス・指輪はNG ヘアスタイルは夜会巻き				

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	オリエンテーション／WAO!!STYLEとは	PowerPoint	
2	目標設定／どんなプランナーになりたいか？		
3	WAO!!STYLEの挙式・披露宴サービスについて	PowerPoint	
4	結婚式づくりにおける職種理解		
5	WAO!!STYLEの挙式・披露宴サービスについて(実践①)	PowerPoint	
6	顧客体験に向けて見るべきポイントの確認		
7		時間未定	レポート提出20点 締切1週間以内
8	模擬挙式披露宴 顧客体験 @LUCIS		
9			
10	模擬挙式・披露宴の振り返り	PowerPoint	
11	WAO!!STYLEの挙式・披露宴サービスについて(実践②)		
12	模擬挙式披露宴の役割紹介・口上説明	PowerPoint	レポート提出20点 締切1週間以内
13	WAO!!STYLEの挙式・披露宴サービスについて(実践③)		
14	新郎新婦のヒアリングについて	PowerPoint	口上動画提出20点 締切1週間以内
15	ヒアリングに向けて質問内容の洗い出しと整理		

対象学科	ウェディングプランナー科		
対象学年	1 学年	テーブルサービス演習	田島 史雄
対象学期	前 期	講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	4単位 60時間

到達目標	1.ウェディングサービスに特化した検定試験「ウェディングサービス検定」に合格する。 2.どの施設でもゲストにサービスできるプロフェッショナルを目指す。
学習内容	外資系シティホテル及びウェディングも行うフレンチのグランメゾン等で、レストランマネージャーとして研鑽を積み、洋食、和食と広くサービスを経験している講師が、教科書に沿いながら、実際の職場でもすぐにサービス実践できるように指導を心掛ける。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする
履修に当たっての留意点	「宴会サービスの教科書」を持参し、ビジネススーツでの参加を忘れないこと。 * 髪型、靴、アクセサリを外す等、接客サービスにふさわしい身だしなみの状態に整える

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1～2	サービススタッフの基本的マナー/接客の基本動作と姿勢/接客用語と言葉使いのマナー/サービスの基本スキル	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
3～4	ドリンクサービス/ボトルによるサービス/ワインの注ぎ方/ワイン料理に関する知識	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
5～6	宴会サービスとは/宴会サービスの心構え/宴会セクションの組織と役割/備品の扱い方とテーブルセッティング	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
7～8	宴会のサービスの方法/フードメニュー/ナプキン/テーブルプラン	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
9～10	宴会の種類とテーブルプラン/エチケットとマナー/プロトコールの5原則	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
11～12	宴会サービス業務と手順	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
13～14	結婚式会場が決まるまでの業務、挙式・披露宴サービスの流れ口	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
15～16	婚礼サービス1/挙式・披露宴サービスの業務、流れ	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
17～18	婚礼サービス2 挙式・披露宴サービスの流れ(準備)	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
19～20	婚礼サービス3 会場設営/挙式サービスの流れ	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
21～22	結婚式の基礎知識 結婚式とは/挙式のスタイル/関連商品/まとめ1	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
23～24	ユニバーサルマナー 肢体不自由/視覚障害/聴覚・言語/まとめ2	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
25～26	検定対策教科書全範囲復習	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
27～28	検定対策教科書全範囲復習	宴会サービスの教科書・筆記用具	練習問題への取り組み
29～30	定期試験(ウェディングサービス検定)	宴会サービスの教科書・筆記用具	検定試験

対象学科	ウェディングプランナー科			
対象学年	1 学年	ブライダルアイテム		高橋 麻実
対象学期	前 期	講義	・演習・	実技・実習
		2単位	30時間	

到達目標	ブライダル業界のプロからブライダルアイテムを教授してもらい、商品の基礎を学び・深めプランナーとしての必要な知識と技術を身に着ける
学習内容	フラワー・写真・動画・衣装(洋装・和装)を実演・技術演習・講義で教授することができる
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A ー 4. 0 90点～100点 B ー 3. 0 80点～89点 C ー 2. 0 70点～79点 D ー 1. 0 60点～69点 E ー 出席不良 F ー 0. 0 59点以下(不合格) ※定期試験はレポート提出とする
履修に当たっての留意点	外出の授業はリクルートスーツ着用 ヘアスタイルはリクルートスタイルにて企業のスケジュールによって変更になることもあります。 日程変更・時間変更がある場合は、事前にお知らせいたします。

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	ブライダル衣装(和装A 洋装B) 基礎知識 講義 ①	ドレスショップ(会場)	
2	ブライダル衣装(和装A 洋装B) 基礎知識 演習 ②	ドレスショップ(会場)	
3	ブライダル衣装(和装B 洋装A) 基礎知識 講義 ①	ドレスショップ(会場)	
4	ブライダル衣装まとめ	教室	衣装レポート
5	ブライダルフラワーA・写真B・ヘアメイクC ①	教室＆外出	チームごとに受講します
6	ブライダルフラワーB・写真C・ヘアメイクA ②		チームごとに受講します
7	ブライダルフラワーC・写真A・動画B ③		チームごとに受講します
8	ブライダルアイテムについて(講義・演習) 振り返り	教室	振り返りレポート

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	1 学年	科目名	ウェディングプランナー実務Ⅰ	担当名	見口 智恵
対象学期	前 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	4単位 60 時間
到達目標		ウェディングプランナーの仕事の全体像を理解する。集客から来館までの情報収集業務についての理解と、結婚式のプランニングにおける基礎知識を深める。			
学習内容		ウェディングプランナーとして、ゲストハウス・レストランにて丸12年の勤務を経て、2021年よりフリーランスとしてプランナー及びMCとしてウェディングの現場に立つ講師が担当する。ウェディングプランナー実務の基礎として、プランナーの仕事範囲の全体像を理解できるよう授業を進めます。			
成績評価の方法と基準		出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A — 4. 0 90点～100点 B — 3. 0 80点～89点 C — 2. 0 70点～79点 D — 1. 0 60点～69点 E — 出席不良 F — 0. 0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする			
履修に当たっての留意点		※筆記用具とメモ帳は常に持参すること ※適宜PCを使用し、検索や入力等の操作にも慣れていく ※服装：私服(可能な限りオフィスカジュアル)			

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	学習の準備など
1～2	オリエンテーション	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
3～4	ウェディングプランナーの仕事理解と新郎新婦について	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
5～6	結婚式当日の1日の流れとプランナーの役割	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
7～8	結婚式のアイテムと演出のバリエーション	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
9～10	これまでの振り返り／まとめ	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
11～12	当日までの流れとプランニングの仕事理解	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
13～14	挙式と披露宴のプランニング	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
15～16	セールの仕事理解 (集客・来館～成約の流れ)	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
17～18	集客の仕組みとバリエーション①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
19～20	集客の仕組みとバリエーション②	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
21～22	会場案内について(プレゼンテーション)	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
23～24	「どんなウェディングプランナーになりたいか」現在地の確認	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
25～26	前期全体の振り返り① (定期試験範囲確認)	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
27～28	前期全体の振り返り② (アイテム深堀とプランニング)	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
29～30	定期試験	各授業の振り返り資料持参	定期試験の為の復習

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	1 学年	科目名	ウェディングプランナー実務Ⅱ	担当名	見口 智恵
対象学期	後 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	4単位 60 時間
到達目標	新規接客のヒアリングの流れや深さを知り、新規接客の全体像が理解できている状態。 また、接客のロールプレイングの実践ができ、その度に自身の現在地を知って、課題や改善ポイントが目い込んでいる状態				
学習内容	ウェディングプランナーとして、ゲストハウス・レストランにて丸12年の勤務を経て、2021年よりフリーランスとしてプランナー及びMCとしてウェディングの現場に立つ。ウェディングプランナー実務の基礎として、新規の流れを時系列で理解できるよう授業を進めます。				
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は実技とする				
履修に当たっての留意点	※筆記用具とメモ帳は常に持参すること※適宜PCを使用し、検索や入力等の操作にも				

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	学習の準備など
1～2	後期オリエンテーション・前期定期試験の解説	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
3～4	式場見学前の新郎新婦について	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
5～6	ヒアリングの導入とアイスブレイク	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
7～8	新規接客の流れとヒアリングの重要性	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
9～10	結婚式イメージのヒアリング①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
11～12	結婚式イメージのヒアリング②	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
13～14	これまでの振り返り／まとめ	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
15～16	人数の確認と深堀①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
17～18	人数の確認と深堀②	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
19～20	人数の確認と深堀③	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
21～22	ヒアリングの通し練習と振り返り①	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
23～24	ヒアリングの通し練習と振り返り②	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
25～26	トークと反応のバリエーション・印象のレベルアップ	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
27～28	後期全体の振り返り	スライド使用	必要に応じて自宅で前回の復習
29～30	定期試験(ロールプレイング)	各授業の振り返り資料持参	定期試験の為の復習

対象学科		ウェディングプランナー科					
対象学年	1 学年	科目名	ウェディングプロデュース演習		担当名	猪又春稀/北山莉穂	
対象学期(Q)	後 期		講義	演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	2単位	60 時間
到達目標			顧客満足度の高い模擬挙式披露宴をチームで運営する				
学習内容			猪又 現在八芳園の一番の人気会場をメインに担当する現役ウェディングプランナーとして活躍をする。担当した婚礼組数は延べ150組弱。最近では海外のお客様や難易度の高い担当も行う。 北山 現在八芳園の会場の責任者を任せられてるエースキャプテン。結婚式意外にもインバウンドやガラパーティも含めたくさんのイベントもプロデュースを行なっている。 挙式披露宴サービスについて体験型の学習をおこなう。模擬挙式披露宴を運営をゴールとし、チームで考え、行動する力を身につけ、実践的に挙式披露宴を学ぶ。				
成績評価の方法と基準			出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A — 4. 0 90点～100点 B — 3. 0 80点～89点 C — 2. 0 70点～79点 D — 1. 0 60点～69点 E — 出席不良 F — 0. 0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする				
履修に当たっての留意点			* 服装 髪型規定あり パンツスーツ:ワイシャツ必須、腰からのストッキング、3cm以上のヒール指定 ネックレスはワンポイントのみ、ネイルはベージュのみ、ピアス、指輪はNG ヘアスタイルは夜会巻き				

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1,2	新郎新婦カウンセリング テーマ決め・役割発表(当日)	Canva	
3,4	次週へ向けての見学ポイントの説明	Canva	
5,6	会場見学	八芳園にて	
7,8	キッチン打ち合わせ 個人役割確認	Canva ZOOM	
9,10	披露宴ロープレ(料理～演出まで) 挙式ロープレ(受付～ご案内まで)	Canva	
11,12	挙式・披露宴全体通し③	Canva	
13,14	全体通しロープレ(受付～挙式・披露宴) 席次表・メニュー表 作成① 演出小物・作成①	Canva	
15,16	全体通しロープレ(受付～挙式・披露宴) 席次表・メニュー表 作成② 演出小物・作成②	Canva	
17,18	全体通しロープレ 演出動きの最終確認 司会シナリオトレーニング	Canva	
19,20	模擬挙式&披露宴 リハーサル	八芳園にて	
21,22			
23,24	リハーサル振り返り 全体通しロープレ 作成物最終確認	Canva	
25,26	模擬挙式&披露宴	八芳園にて	
27,28			
29,30	人前式・パーティーの本番について 振り返り 授業全体の振り返り	Canva	

対象学科	ウェディングプランナー科					
対象学年	1 学年	科目名	国際教育		担当名	高橋 麻実
対象学期	後 期		講義	・ 演習 ・	実技 ・ 実習	単位/時間数
						1単位 15 時間

到達目標	国際社会で求められる「英語コミュニケーション」と、日本人としてのアイデンティティである「日本の文化」をテーマとして本物に触れ、体感することを通して、将来のウェディング・ホテル業界で活かせる国際的な視野と新たな視点を培う。
学習内容	学外の会場や施設等で体験型学習を実施する。
成績評価の方法と基準	70%以上の出席率と提出物でSU評価(合格・不合格)で成績を算出する 評価 S - 合格 U - 不合格
履修に当たっての留意点	事前にインフォメーションをおこなう。

授業回数別教育内容

授業内容(予定)	学習の準備など
集中授業で実施	
・英語コミュニケーション イングリッシュスピーカーと英語でコミュニケーション(チームに分かれて実施) アトラクションエリアで英語コミュニケーションエアポートゾーンを体験する。 アクティブイマージョンではSDGsをテーマに英語を使って議論する。 事前課題の提出と参加後の事後レポート	授業内容に応じて 自宅学習
・和食文化理解 会席作法を通じて日本文化を理解する。 事前課題の提出と参加後の事後レポート	授業内容に応じて 自宅学習

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	1 学年	科目名	現場実習	担当名	高橋 麻実
対象学期	後 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	6単位 180 時間

到達目標	職業人に必要な職業倫理、企業の方針や就業規則に関する規定等を守ることだけではなく企業スタッフとのコミュニケーション、人間的なふれあいを積極的に行い、信頼関係を築けるような人間性・社会性を身につける。 ウェディングプランナーの役割、ウェディング・ホテル業界の業種、仕事、ビジネスモデル(運営の仕組み)を理解する。
学習内容	現場実習を通して業界を理解し、専門的なスキルと接客スキルを学ぶ。
成績評価の方法と基準	70%以上の出席率と提出物でSU評価(合格・不合格)で成績を算出する 評価 S - 合格 U - 不合格 実習報告書の提出を必須とする
履修に当たっての留意点	実習では、誰かに「教えてもらう」という受身の立場から、自分で「学びとる」という積極的な立場へと自己変革することが必要になる

授業回数別教育内容

授業内容(予定)	学習の準備など
実習では目標を設定して臨むことが必要です。目標としては以下のような視点が挙げられます。個々人の状態や段階に応じた目標を設定して、有意義な実習を自ら作り上げてください。 ①自分の性格の特長に関心を持ち、理解することができる ②自分の行動を客観的に分析し、行動特徴を理解することができる ③自分のやるべきことの方向・目標を設定でき、主体的・能動的に実習に臨むことができる ④自ら笑顔で挨拶ができ、丁寧な言葉遣いでお客様・スタッフと関わることができる ⑤お客様や周りのスタッフに不愉快な思いをさせない身だしなみと服装で臨むことができる ⑥社会人としてマナー・常識の必要性を理解し、それを身につけることができる ⑦お客様の気持ちを理解し、思いやりの気持ちをもって丁寧に対応することができる ⑧現場スタッフと積極的に関わり、指示に対してしっかり行動することができる ⑨与えられた環境や考え方に対して理解を示し、適応できるよう努力することができる ⑩所属部署における自分の役割を理解することができる ⑪業界で求められる職業人としての姿勢・態度をもつことができる ⑫就職時に求められる専門的知識・技術を修得し、それを実践することができる	実習先の事前理解

対象学科	ウェディングプランナー科				
対象学年	1 学年	科目名	キャリア教育講座 I	担当名	高橋 麻実
対象学期	前 期		講義 ・ 演習 ・ 実技 ・ 実習	単位/時間数	1単位 15 時間

到達目標	自律:社会に出るために自己実現・自己変革ができるようになる。 協働:仲間ともに学び、実務を遂行できる力をつけていく。
学習内容	社会人基礎力の育成を重視し、前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力を身につけます。 また、業界研究を通じて、ウェディング業界の理解を深め、実際の業務に即した知識を習得します。さらに、履歴書や報告書の書き方を学ぶことで、就職活動やビジネスシーンに必要な文書作成能力を向上させ、実践的なスキルを磨きます。
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点(レポート対応) 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A — 4.0 90点～100点 B — 3.0 80点～89点 C — 2.0 70点～79点 D — 1.0 60点～69点 E — 出席不良 F — 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は課題及び小テスト(60点)とする
履修に当たっての留意点	スケジュール管理・ルール理解・パソコンでの資料閲覧・レポート提出をできるようにする 筆記用具とスマートフォンは必ず毎回持参する

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	備考
1	オリエンテーション	学生便覧 Hand-book of Life Style	
2	サポートアンケート 目標設定/学校生活について	学生便覧	
3	GW思い出プレゼン作成 面談		
4	GW思い出プレゼン発表 企業研究/面談		課題提出15点 (プレゼンスライド)
5	企業研究 実習前教育/履歴書の書き方		課題提出15点 (企業研究)
6	履歴書作成 実習面接練習		
7	国際教育海外研修について 学校生活のルール再確認		
8	キャリア教育 前期の振り返り 小テスト	オリジナル資料	課題提出30点 (小テスト)

対象学科	ウェディングプランナー科					
対象学年	1 学年	科目名	キャリア教育講座 II		担当名	高橋 麻実
対象学期	後 期		講義	・ 演習 ・	実技 ・ 実習	単位/時間数 2単位 30 時間

到達目標	自律:社会に出るために自己実現・自己変革ができるようになる。 協働:仲間とともに学び、実務を遂行できる力をつけていく。
学習内容	社会人基礎力の育成を重視し、前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力を身につけます。また、業界研究を通じて、ウェディング業界の理解を深め、実際の業務に即した知識を習得します。さらに、履歴書や報告書の書き方を学ぶことで、就職活動やビジネスシーンに必要な文書作成能力を向上させ、実践的なスキルを磨きます。
成績評価の方法と基準	出欠点40点+定期試験60点(レポート対応) 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A - 4.0 90点～100点 B - 3.0 80点～89点 C - 2.0 70点～79点 D - 1.0 60点～69点 E - 出席不良 F - 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は授毎のレポートとする
履修に当たっての留意点	スケジュール管理・ルール理解・パソコンでの資料閲覧・レポート提出をできるようにする 筆記用具とスマートフォンは必ず毎回持参する

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	備考
1	実習について(報告書の書き方、シフトの出し方)		
2	キャリア教育(カウンセラーより)		
3	キャリア教育(就職活動の流れ)		
4	SPI対策・筆記試験		
5	リゾート就職フェア 学内説明会 & リゾート体験授業		
6			
7	履歴書作成 (自己PR作成に向けた自己分析)		
8			
9	プランナーアシスタント実習について		
10	就職フェアに向けて 進級に向けて		
11			
12	ホテル業界就職フェア		(レポート課題:30点)
13			
14	ブライダル業界就職フェア		(レポート課題:30点)
15			

対象学科	ウェディングプランナー科		
対象学年	1 学年	TOEIC受験対策	ILC
対象学期	後 期	講義 演習 実技・実習	2単位 30 時間
到達目標	TOEIC 400-450点台の取得を目指す。		
学習内容	TOEICの受験準備として、レベル別(Step 1 ～ Step 3) で英語の文法、語彙を学びながら、英語の読解力、聴解力を高める。 毎回授業でTOEIC試験の全パート(Part 1 ～ Part 7) の問題形式を練習し、得点を高めるスキルを学ぶ。 また、トピック・場面別で日常会話・ビジネス会話に使える表現も学ぶ。		
成績評価の方法と基準	出欠点40点＋定期試験60点 合計点数100点にて成績を算出する 評価 GPA 合計点数 A － 4.0 90点～100点 B － 3.0 80点～89点 C － 2.0 70点～79点 D － 1.0 60点～69点 E － 出席不良 F － 0.0 59点以下(不合格) ※定期試験は筆記試験とする		
履修に当たっての留意点	予め教科書を読み、予習してくる。また、授業後復習をし、より確実に身につけることが望ましい。		

授業回数別教育内容

回数	授業内容(予定)	使用教材	授業以外での準備学習の有無
1	■Step 1 Unit 1 Restaurants * 文法点: 人称代名詞	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
2	■Step 1 Unit 2 Entertainment * 文法点: 不定代名詞	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
3	■Step 1 Unit 3 Business * 文法点: 再帰代名詞	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
4	■Step 1 Unit 4 Office * 文法点: 現在完了形	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
5	■Step 1 Unit 5 Telephone * 文法点: 動詞「主語と動詞の一致」	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
6	■Step 2 Unit 6 Letters & E-mails * 文法点: 形容詞	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
7	■Step 2 Unit 7 Health * 文法点: 前置詞「時・期間」	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
8	■Step 2 Unit 8 The Bank & The Post Office * 文法点: 前置詞「所属・関連」	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
9	■Step 2 Unit 9 New Products * 文法点: 数量形容詞	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
10	■Step 3 Unit 10 Travel * 文法点: 自動詞と他動詞	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
11	■Step 3 Unit 11 Daily Life * 文法点: 接尾辞と品詞一形容詞	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
12	■Step 3 Unit 12 Job Applications * 文法点: 比較	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
13	■Step 3 Unit 13 Shopping * 文法点: 受動態	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
14	■Step 3 Unit 14 Education * 文法点: 接続詞「相関接続詞」	TOEIC® L&R TESTへの総合アプローチ -ベーシック-	授業内容に応じて、自宅学習
15	復習 & 定期試験	/	/